

平成26年度 部局長マネジメント方針

なかにし しょうぞう
都市整備部長 中西 章三



仕事に対する基本姿勢

都市整備部では、本市の都市基盤となる街路整備事業や連続立体交差事業などのハード事業をはじめ、都市計画道路の見直しや都市景観の形成などのソフト事業を所管しております。都市計画にかかる施策は、市民への十分な説明と理解を得る事が重要であり、また、ハード事業につきましては、事業期間も長期に亘ることから、継続的な予算の確保が必要であると考えております。

具体の業務では、近鉄奈良線連続立体交差事業につきましては、本年秋頃の全線高架切替をめざすとともに、今後とも都市計画道路大阪瓢箪山線などの関連事業もあわせた早期完成に向け、積極的に取り組んでまいります。

また、JRおおさか東線の新駅設置につきましては、平成30年春の開業に向け、事業に必要な用地取得を推進してまいります。

次に人口減少を背景とした将来の道路交通量の減少や建設事業費の抑制などの社会経済状況の変化に対応すべく、長期未着手の都市計画道路については、その必要性、実現性を総合的に判断し、本年8月を目途に見直しを行います。

都市景観の形成につきましては、本市の自然、歴史、文化に根ざした東大阪らしい景観を整備し、保全していくために、景観計画を策定します。また、景観形成重点地区や景観重要公共施設について検討を進めてまいります。

最後に、当部にて所管しております東大阪市駐車場整備株式会社と東大阪再開発株式会社の両外郭団体につきましては、東大阪市外郭団体統廃合等方針に基づき、布施駅周辺の活性化に寄与できる合併会社となるよう手続きを進めてまいります。

業務の遂行に際しましては、研修への積極的な参加により、知識、技術の習得を図るとともに、職場においては、情報の収集・共有化を図るよう指示し、『やる気と活気あふれる職場づくり』に日々取り組んでおります。

以上のことを踏まえ、都市整備部では、下記の項目を平成26年度の重点課題として、各部局と連携し効率的な業務、事業の推進に努めてまいります。

1 近鉄奈良線連続立体交差事業の推進

- ・平成26年秋頃の近鉄奈良線全線高架切替をめざし、事業推進を図ります。

2 JRおおさか東線の新駅設置

- ・新駅の一日も早い完成に向け、事業に必要な用地取得を推進します。

3 都市計画道路の見直し

- ・都市計画道路見直し方針に基づき、平成26年8月頃を目処に都市計画道路の変更を行います。

4 都市景観の形成

- ・市民とのワークショップや審議会の意見を踏まえ、本市に相応しい景観計画を策定します。
- ・景観形成重点地区や景観重要公共施設の指定については、市民の意見を反映しながら検討を進めます。

5 外郭団体統廃合の推進

- ・平成26年9月を目処に東大阪市駐車場整備株式会社と東大阪再開発株式会社との合併をめざします。